

救護部会

## 救護部会（概要版）

### 【提言項目】

1. 他法による福祉サービスを利用しやすい方法の仕組みとすること
2. 保護施設通所事業等の実態に見合う上乘せを行うこと
3. サービス推進費補助金交付要綱の変更を行うこと

### 【救護部会とは】

都内10の救護施設で構成。

救護施設は、生活保護法第38条において「身体上又は精神上著しい障害があるために日常生活を営むことが困難な要保護者を入所させて、生活扶助を行うことを目的とする施設」と規定された施設で、障害の種類等に関わらず、必要な人に必要なサービスを提供できる総合的な福祉施設としての機能を持っている。

部会では、情報交換や研修、部会だよりの発行を行っている。

平成19年度では、職員研修として「利用者に向き合う、ところあるサービス提供とは」と題して、利用者サービス提供についての実践や考え方の点検や変革、再認識と障害者を支援するという仕事の誇りややりがいのある職場づくりについて、現状と課題を研修した。また、利用者活動の一つである短歌俳句の会の活動と作品を紹介した「私たちが詠む春・夏・秋・冬」の出版に協力した。

## 救護部会（詳細版）

### 【提言項目1】

他法による福祉サービスを利用しやすい方法の仕組みとすること

### 【現状と課題】

現在の救護施設は従来の生活扶助を中心とした役割と同時に、地域移行等を視野に入れた自立支援、精神障害者等の社会的入院の解消のための受け入れ先としての役割が望まれています。しかしながら、現状の救護施設利用者は生活保護法という制度的制約や本人の状況（身体・知的・精神といった三障害を複合的に併せ持つ例が多い）等から、他法による福祉サービスや社会資源が利用しにくい状況があり、地域移行の実現が困難な環境におかれています。

今回、東京都内10ヶ所の救護施設で「救護施設利用者の地域移行に関するアンケート」を実施いたしました。（別紙参照）

アンケート結果に拠ると、入所率は、102%と定員を超えており、その一方、待機者数は、472人おります。平成16年に厚生労働省の「生活保護制度の在り方に関する専門委員会」が出した報告に

においても地域移行の必要性が謳われておりますが、実際に地域移行が実現した例は、都内救護施設全体でも、平成 17、18 年度は、合わせて 54 人、19 年度は 28 人（予定）に留まっています。その一方、何らかの条件整備を行うことにより地域移行の可能性のある方は 86 名（全体の 9%）いることが判明いたしました。

利用者の年齢構成では、70 歳以上が、26.2%（全国平均 22.5%）に達しており、全体の四分の一以上を占めており、高齢化が進んでおります。しかしながら、特別養護老人ホームへの入所は、その対象者であるにもかかわらず、困難な状況があります。

また、介護保険施設や障害者施設といった他施設への移行が望ましいと考えられる利用者数も 87 人に上っています。

先にも述べたとおり、救護施設は、地域移行及び精神障害者等の社会的入院患者の受け入れ先としての期待が寄せられています。その期待に応えるためにも、今まで述べた課題を解決できる方策が必要であると考えます。

その方策としては「障害者自立支援法」による「自立訓練」の施設の利用が考えられます。当然のこととして、生活保護法に基づく救護施設に入所し、生活扶助を受けている関係から「二重措置」との問題が発生いたしますが、利用者支援の上で必要と判断して、自立へ繋げる上で、弾力的な運用が行われことが望まれます。

また、特別養護老人ホーム等他施設への移管を進める場合、保証人（身元引受人）や後見人（代理人）等が必要となりますが、救護施設利用者は、経済的な理由や過去の生活状況等からも保証人等が確保できないことが多く、その体制作りが必要と考えられます。

## 【提言内容】

- (1) 生活保護法による生活扶助の適用と、他福祉法による福祉サービスを利用しやすい仕組み
- (2) 障害者自立支援法による訓練施設を救護施設利用者も利用可能な制度の構築
- (3) 他福祉法の施設サービス利用に必要な保証人等の確保ができる仕組み

## 【提言項目 2】

### 保護施設通所事業等の実態に見合う上乘せを行うこと

## 【現状と課題】

地域での生活を希望する利用者や可能性が高い利用者に対して、退所支援や退所後の地域生活支援をこれまで以上に積極的に進めることが重要である。保護施設通所事業は、事業を利用できる期間が最大でも 2 年間となっています。しかし、都内の救護施設の現状では、長期間施設で生活していた人を地域生活に切り替えていく期間としては充分とは言えず、特に精神障害者の地域生活支援は、6 ヶ月～2 年間という期間で完結するものではなく、退所後のフォローも含めた、期間の見直しが必要です。また、事業継続のためには、定員 5 名以上を常に確保する必要があり、期間終了と同時にあらたな利用者の確保も必要となることと、職員の常勤雇用の問題も発生するため国基準での事業継続は難しいと考えられます。

## 【提言内容】

- (1) 期間延長の見直し

国の要綱では、「最大でも2年」となっているが、東京都として、「最大5年」に事業期間を延長する。

(2) 事業定員の見直し

国の要綱では、「10名以上、5名を下限とする」となっているが、東京都として、「1名以上」として上限を設けない。

### 【提言項目3】

#### サービス推進費補助金交付要綱の変更を行うこと

#### 【現状と課題】

「生活保護制度の在り方に関する専門委員会」において、保護から自立に向けた制度への変革が打ち出され、救護施設についても利用者構成の多様性を考慮しつつ、自立に向けた支援体制を確立し、施設の目標として支援の取り組みを行っているところです。「東京都民間社会福祉サービス推進費補助制度における重度加算の対象外利用者の中には、現要綱に示されている条件に該当しないものの、実際の支援場面では、現に重度者と認定されている利用者と同程度の支援を行っている実情がある」との意見が部会から出されました。これには、多様な障害者と疾病、さらには木目細やかな支援を必要とする方が利用されており、総合的かつ重層な支援が救護施設に求められている背景があります。

「年齢により知的障害なのか認知症なのか判断できず、手帳を所持していない人」「アルコール依存症＋精神障害ではなく、アルコール依存症＋知的障害の人」など障害加算金の対象と認定されない限り補助対象となりません。また、一人ひとりの利用者の施設入所前の生活歴や生活環境によって、手帳の障害程度と日常生活の援助技術に大きな格差のある利用者が存在します。

#### 【提言内容】

(1) 重度者加算認定対象者の拡大

- ① 身体障害者 身体障害者手帳 1級・2級となっていますが、3級も含む
- ② 知的障害者 愛の手帳 1度・2度となっていますが、3級も含む
- ③ 精神障害者 精神保健福祉手帳 1級となっていますが、2級も含む
- ④ アルコール依存症者 アルコール依存症＋精神疾患となっていますが、アルコール依存症＋他の精神障害を重複している者(病歴に精神症状のある者)また、アルコール依存症＋内部障害を重複している者(重篤な身体症状のある)も含むこと
- ⑤ 精神科ソーシャルワーク加算の改善  
ソーシャルワーク加算は、月1回を上限とした加算制度となっています。面接の実施回数が反映されるような改善を要望
- ⑥ アフターケア加算の改善  
施設からグループホーム等への移行においてもアパート生活への移行と同様に支援の連続性と継続性を維持する観点からアフターケアは欠かせません。そこで、アフターケア加算の対象者の要件をグループホームへの移行実施した利用者も対象に含めていただけるよう改善を要望

## 救護施設利用者の地域移行に関するアンケート 全体集計

1 貴施設の定員と現利用者数、待機者数（9月末日）をお書きください。

①定員	911人	②現員	927人
		入所率	102%
③待機者	471人		
待機率	51.7%		

2 現利用者の年齢構成についてお書きください。

年齢	人数			割合
	男性	女性	合計	
20歳以上～30歳未満	0	0	0	0.0%
30歳以上～40歳未満	11	12	23	2.5%
40歳以上～50歳未満	34	22	56	6.0%
50歳以上～60歳未満	146	103	249	26.9%
60歳以上～70歳未満	180	170	350	37.8%
70歳以上～80歳未満	111	98	209	22.5%
80歳以上～90歳未満	16	18	34	3.7%
90歳以上	2	4	6	0.6%
不明	0	0	0	0.0%
合計	500	427	927	100.0%

※区分は全救協HPを参考

全国（17.10）		全国（17.10）		ポイント差
人数	割合	人数	割合	
46	0.3	46	0.3	-0.3
307	1.8	284	1.8	0.7
1,035	6.2	979	6.2	-0.2
4,824	28.7	4,575	28.8	-1.9
6,767	40.2	6,417	40.4	-2.6
3,151	18.7	2,942	18.5	4.0
642	3.8	608	3.8	-0.1
41	0.2	35	0.2	0.4
3	0.0	3	0.0	0
16,816	100	15,889	100	0.0

※東京含む

※東京除く

3 貴施設における地域移行の状況について伺います。

①地域移行者・予定者について伺います。

17・18年度に地域移行	19年9月未までに地域移行	19年度内に地域移行予定
54人	13人	15人

②地域移行の可能性について伺います。

住宅が確保されれば可能	ある程度の訓練期間があれば可能	その他の手法により可能
3人	14人	69人

↓

その他の手法（具体的に）			
保証人を立てる	金銭管理の補助	アフターケアを行う	他（
1人	13人	58人	14人

③移行訓練について伺います。

施設内訓練で可能	他施設活用（障害者支援施設等）で可能	その他の手法により可能	その他の手法
25人	11人	32人	

④移行訓練で他施設を利用する場合、その期間について望ましいと思うものに○を付してください。

1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5年以上
3	5	0	0

⑤地域移行の向けの専任スタッフは必要と思いますか。該当するものに○を付してください。

必要あり		必要なし	わからない
常勤が必要	非常勤でもよい		
7	3	0	0

4 介護保険施設等、他施設への移行が望ましいと考える利用者数をお書きください。

介護保険施設	障害者入所支援施設	他の救護施設	他（
54人	25人	2人	6人

救護施設利用者の地域移行に関するアンケート 集計表①

NO	施設名	1 利用者数				2 年齢分布									
		定員	現員	待機	合計	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	不明	合計
1	村山荘	100	103	98		0	2	6	17	44	31	2	1	0	103
2	光の家神愛園	80	80	15		0	2	12	20	20	15	9	2	0	80
3	優仁ホーム	100	100	65		0	1	2	28	35	31	3	0	0	100
4	救世軍自省館	50	53	31		0	3	6	23	21	0	0	0	0	53
5	あかつき	195	198	59		0	3	14	64	73	39	5	0	0	198
6	くるめ園	50	50	100		0	1	5	17	15	9	3	0	0	50
7	昭島荘	100	100	0		0	1	3	23	45	25	3	0	0	100
8	光華寮	86	87	30		0	5	1	15	38	21	4	3	0	87
9	黎明寮	100	102	20		0	5	6	29	36	22	4	0	0	102
10	さつき荘	50	54	53		0	0	1	13	23	16	1	0	0	54
	計	911	927	471		0	23	56	249	350	209	34	6	0	927
			101.8	51.7		0	2.5	6.0	26.9	37.8	22.5	3.7	1	0	100.0

救護施設利用者の地域移行に関するアンケート 集計表②

NO	施設名	1 利用者数				2 年齢分布										2 年齢分布										
		定員	現員	待機	男性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	不明	合計	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	不明	合計
1	村山荘	100	103	98		0	1	5	13	26	19	1	1	0	66		0	1	1	4	18	12	1	0	0	37
2	光の家神愛園	80	80	15		0	1	5	12	14	11	3	1	0	47		0	1	7	8	6	4	6	1	0	33
3	優仁ホーム	100	100	65		0	0	2	15	17	18	2	0	0	54		0	1	0	13	18	13	1	0	0	46
4	救世軍自省館	50	53	31		0	2	5	20	20	0	0	0	0	47		0	1	1	3	1	0	0	0	0	6
5	あかつき	195	198	59		0	1	10	41	33	15	3	0	0	103		0	2	4	23	40	24	2	0	0	95
6	くるめ園	50	50	100		0	0	4	6	8	6	2	0	0	26		0	1	1	11	7	3	1	0	0	24
7	昭島荘	100	100	0		0	0	0	10	24	14	3	0	0	51		0	1	3	13	21	11	0	0	0	49
8	光華寮	86	87	30		0	1	0	6	14	7	1	0	0	29		0	4	1	9	24	14	3	3	0	58
9	黎明寮	100	102	20		0	5	3	17	15	13	0	0	0	53		0	0	3	12	21	9	4	0	0	49
10	さつき荘	50	54	53		0	0	0	6	9	8	1	0	0	24		0	0	1	7	14	8	0	0	0	30
	計	911	927	471		0	11	34	146	180	111	16	2	0	500		0	12	22	103	170	98	18	4	0	427
			101.8	51.7		0	2.2	6.8	29.2	36.0	22.2	3.2	0.4	0	100.0		0	2.8	5.2	24.1	39.8	23.0	4.2	0.9	0	100.0

